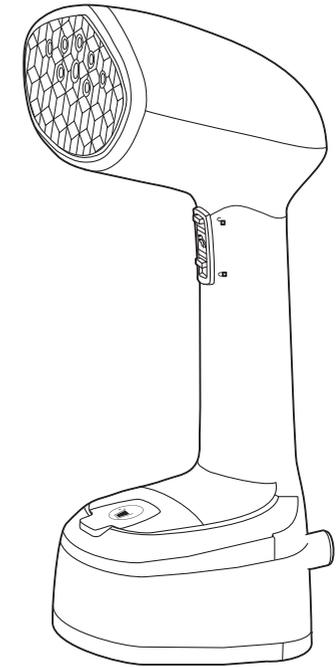


取扱説明書

手軽にかんたんシワ伸ばし！！

オートハンディ スチーマー

HS-700



本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。

目次

■安全にご使用いただく為に	2~4
■使用上の注意とお願い	4
■きれいにスチームをかけるには	5
■各部の名称	6
■初めてご使用になる前に	7
■使いかた	7~10
■お手入れのしかた	11
■故障かな?と思ったら	12・13
■仕様	14
■保証とアフターサービス	15
■保証書	16

株式会社 太知ホールディングス
TAICHI HOLDINGS LIMITED
<https://www.anabas.co.jp>

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639

安全にご使用いただく為に

このスチームアイロンは、家庭用です。業務用には使用しないでください。
ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



危険

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。



警告

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

■図記号の説明



禁止

⊘は、禁止してはいけないことを示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けがやけど・感電などをさします。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。



警告



プラグを抜く

発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



入れない

スチーマーの上に物を置いたり、スチームヘッド内部に異物を入れたりしない

金属類(クリップや針、コインなど)や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



プラグを抜く

電源コードが傷んだり、発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気が多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



分解禁止

分解・修理・改造はしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。修理は販売店にご相談ください。



禁止

本体を落下させたり、強い衝撃を加えない

故障の原因となります。



禁止

子どもだけで使わせたり、手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントからぬく

ショートや絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因となります。



プラグを抜く

給水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜く

感電することがあります。



警告



確実に差し込む

電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト、定格15A以外を使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



禁止

電源コードを束ねたまま使用しない

感電や発火の原因になります。



ほごりをとる

電源プラグにほごりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほごりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



つぎのことにを守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- ・傷つけない
- ・延長するなど加工しない
- ・加熱しない引っ張らない
- ・重い物を載せない・はさんだりしない
- ・無理に曲げない・ねじらない
- ・束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



禁止

熱いアイロンにコードを巻き付けない

ショート・発火することがあります。



注意



火気禁止

火気に近づけない

本体の変形によるショートや発火の原因となります。



禁止

ガソリン・ベンジン・シンナーなど引火性の物の近くで使用しない

爆発や火災の原因となります。



禁止

高温部(アイロン面・スチームヘッドなど)に触れない

やけどの原因となります。



禁止

ブラシヘッドを着脱するときは必ず電源プラグを抜き、本体が十分に冷めてから行う

やけどの原因となります。



禁止

スチームを使用するときはつぎのことを守る

- ・スチームボタンを押しながら強く振らない
- ・本体を傾けない
- ・前後に激しく動かさない

守らないと、やけどの原因となります。



禁止

着用したままの衣類に、スチームをかけない

やけどの原因となります。



禁止

スチームを生き物に向けたり、顔や体にかけない

やけどの原因となります。



禁止

水タンクに水道水・純水・蒸留水以外のものを入れない

異物や添加水(香水、ドライヤー・エアコン・冷蔵庫の水など)を入れると、故障や火災の原因となります。



禁止

炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しない

周囲の温度が45℃以上に上がる可能性のある場所で使用すると本体が変形したり、故障してやけどや発火の原因となります。

安全にご使用いただく為に(つづき)

免責事項について

- ・地震、雷、風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・内容に関しては、将来予告なく変更する場合があります。

⚠ 使用上の注意とお願い

- 本体の角度によって水タンクから水がこぼれます。
- 必ず水道水・純水・蒸留水をご使用ください。
上記以外の水を使用するとスチーム噴出口が詰まったり、水タンクの破損や衣類の汚れの原因になります。
- ご使用になる布地に日本工業規格(JIS)で定められた絵表示がある場合は絵表示に従ってください。
「スチーム禁止」などの表示がある衣類には使用できません。

衣類に絵表示がない場合は下の表を目安にしてください。

麻(混紡・100%)*	○	ウール・カシミア	△
綿	○	シルク(絹)	△
合成繊維	○	アクリル・ナイロン	△
ベルベット	△	革・合成(人口)皮革	×

- 布地にアイロン面を当てて使用できます。
- △ 布地からアイロン面を離して使用できます。
- × 使用できません。

※麻の種類によってシワが伸びにくい場合があります。

きれいにスチームをかけるには



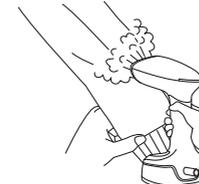
セーターのワンポイント

1. 全体仕上げ



アイロンを少し浮かせてスチームで全体にかける。

2. そで口



軽く引っ張りながらスチームをかける。

3. 首回り部分

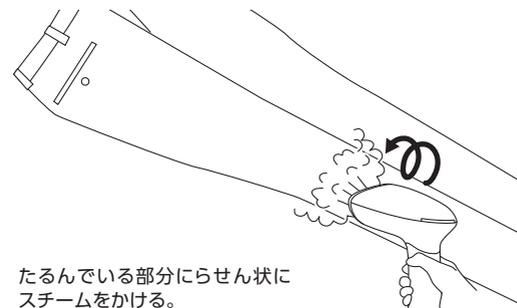


形を整えながら、たっぷりスチームをかける。



パンツのワンポイント

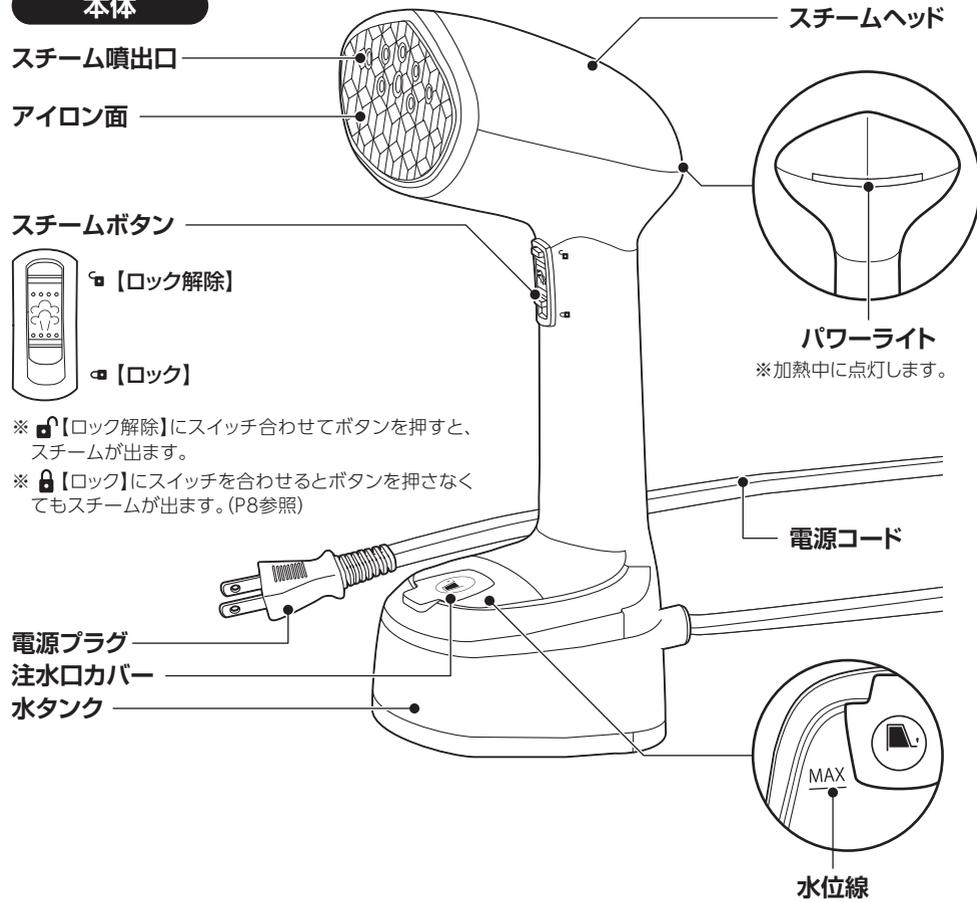
ひざのたるみを取る



たるんでいる部分にらせん状にスチームをかける。

各部の名称

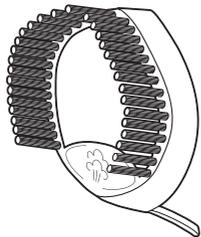
本体



付属品

ブラシ

ウールや毛などの毛並みを整えたり、毛を起こしたりするのに使用します。



カップ



取扱説明書



初めてご使用になる前に

スチーム噴出口から白っぽい煙がでて匂いがすることがあります。

製造工程のなかで使用される樹脂に含まれている水分が蒸気となって出てくるものであって、異常ではありません。

この煙は無害であり、使用していくうちになくなります。

初めて使用する際の水タンクの内側に水滴がついている場合があります。

出荷前に噴射検査をしてお届けしているため、異常ではありません。

使いかた

電源プラグがコンセントに接続されていないことを確認します。

1. 水タンクに水を入れます。

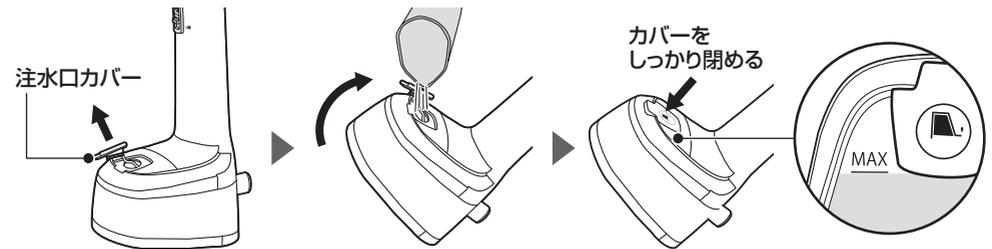
① 収納時に折りたたんだスチームヘッドがロックされるまで完全に開きます。

※ 片手で本体を持ち、もう片方の手でヘッドをつかんで開いてください。その際、可動部に指や髪の毛を挟まないようご注意ください。

② 注水口カバーを開けます。

③ 付属のカップで水道水・純水・蒸留水をいれます。
※ カバーをしっかりと閉めたうえで本体を傾けてMAXを超えていないか水量を確認します。

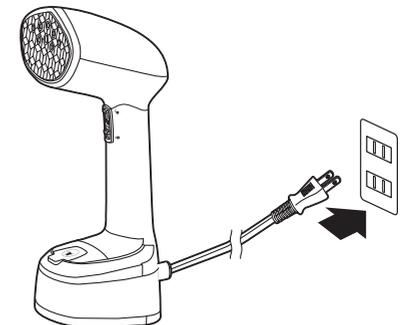
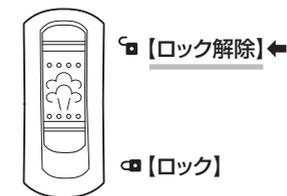
※ 水位線を超えると、使用時に水漏れして衣類を濡らしたり、熱湯でやけどすることがあります。



2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

スチームボタンのスイッチの位置が【ロック解除】(☑マーク)にあることを確認して、電源プラグをコンセントに差し込みます。

※ ☒【ロック】のままになっていると電源が入ったときに自動でスチームが出る可能性があり、熱湯でやけどすることがあります。



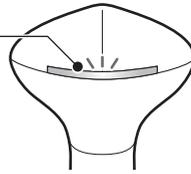
使いかた(つづき)

3. スチームヘッド背面のパワーライトが点灯し、加熱がはじまります。

スチームヘッドやアイロン面も熱くなります。

【背面】

パワーライト



4. パワーライトが消えたら適温となり、使用できます。【約15秒】

初めてご使用になるときや長期間ご使用にならなかったときは、スチーム噴出口や内部にホコリなどが付着してスチームが出にくいことがあります。衣類にあてる前に、スチームボタンを何回か押してスチームを出すか、ロックしてスチームを出し続けてください。

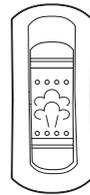


押す

5. 衣類にスチームをかけます。

- ① 本体の真ん中を持ち、スチームボタンを押して使います。スチームボタンを押している間だけスチームがでます。
- ② スチームボタンのスイッチを **【ロック】** に合わせると、スチームボタンを押さなくてもスチームが出続けます。
※スチームボタンは押せなくなります。
- ③ 使用中に水がなくなったら、水タンクに水道水・純水・蒸留水を入れてください。

【連続スチーム】



☐ **【ロック解除】**

☐ **【ロック】** ←

注意

- 衣類の目立たないところで試しがけをしてからご使用ください。
- なるべく垂直になるように本体を持ってください。
- ヘッド部分は高温になっているため、触れないようご注意ください。

スチームが出にくいとき

- 使いはじめや長期間ご使用にならなかったとき…スチームが出るまで多少時間がかかることがあります。その場合は、スチームが出るまでスチームボタンを長めに押し続けてください。
- タンクの水が少なくなったとき…MAXを超えないように水道水・純水・蒸留水を入れてください。

注意

- 初めてご使用になるときは、ニオイがすることがありますので、数回スチームを出してからご使用ください。
- スチーマーの温度が上がらないうち(通電開始から約15秒以内)や、スチームボタンを連続で押してスチームを出すと、スチーム噴出口から水や熱湯が吹き出すことがありますので、ご注意ください。
- 着たままの衣類に使用しないでください。
- スチーマーとして皮革製品や着物などには使用しないでください。
- 大切な衣類や高価なものは目立たないところで、「試しがけ」をしてから、お使いください。

使用例



アイロンがけのしにくい背広の肩などの立体的な部分の仕上げに

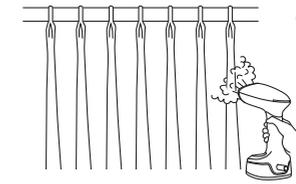
- ハンガーにかけたまま端を軽く引っ張りながら、ブラシで衣類をなでるようにしながらスチームをかけます。

アイロンがけのむずかしい薄物の服や毛足の長いコートの上仕上げに

- コート類はハンガーにかけたままブラシを衣類から離してスチームをかけます。



カーテンやカーペット・ソファーなどの移動しにくいもののくせとりに衣類のたたみジワなど、お出かけ前の忙しいときのシワのばしに



- テカリや静電気軽減にも役立ちます。

注意

- パワーライトが消える前にスチームボタンを早く操作すると、水や熱湯が出てやけどや衣類を汚す原因になります。
- 特にウール・カシミアなどの起毛性衣類にアイロン面を近づけて使用すると毛並みが乱れて変色(色が濃くなる)したように見えます。

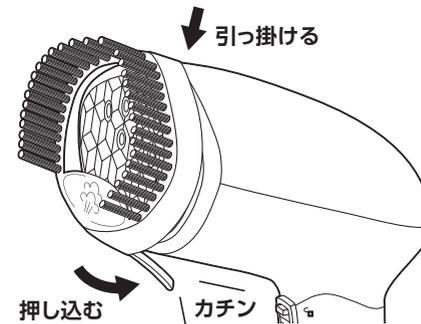
ブラシの取付け・取りはずし方

付属のブラシを使用するときは、繊維の方向に沿ってやさしくブラシをかけてください。

※電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから取り付けてください。

取付けかた

ブラシの手前をスチーマー本体のアイロン面先端に、図のように引っ掛けてから、「カチン」と音がするまで矢印の方向に押し込みます。



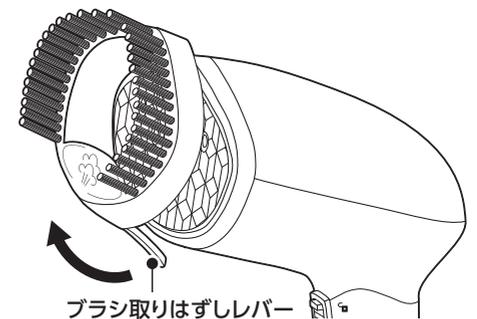
引っ掛ける

押し込む

カチン

取りはずし方

スチーマー本体のブラシ取り外しレバーを矢印の方向に動かしてから、ブラシを矢印の方向に取りはずします。



ブラシ取りはずしレバー

使いかた(つづき)

5. 使用後は

注意

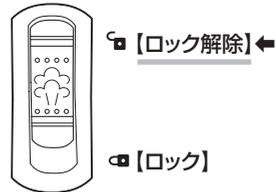
- 保管する際は必ず水タンクの水を捨ててください。水が残ったまま保管すると、水漏れや腐食の原因となります。

①ロックして使用した場合はロックを解除してください。

②コンセントから電源プラグを抜き、本体が冷めるのを待ちます。

※使用後しばらくはヘッド・アイロン面などが熱くなっていますので、お手を触れないでください。

※電源コードを本体に巻き付けしないでください。



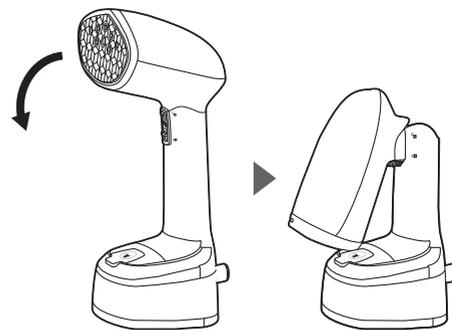
③本体が十分に冷めたら水タンクの水を捨て、タンク内をできるだけ空にしてください。

※水タンクの構造上、完全に空にすることはできませんが、少量の水が残っても製品保管上は問題ありません。



④注水口カバーを閉め、スチームヘッドを折りたたんで収納します。

※片手で本体を持ち、もう片方の手でスチームヘッドをつかんで下に折りたたみます。その際、可動部に指や髪の毛を挟まないようにご注意ください。



お手入れのしかた 電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからお手入れをしてください。

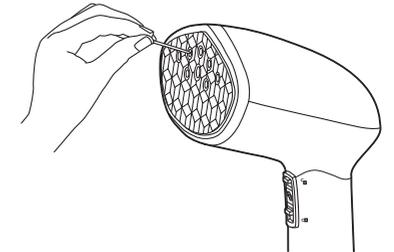
本体の汚れ

中性洗剤を水でうすめ、布に浸してからよくしぼってふき、その後乾いた布でふきとってください。

スチーム噴出口のつまり

●つまようじなどでゴミやホコリをとりのぞき、ご不要な布でふいてください。

●ご不要の布地の上で数回スチームを噴出してください。



禁止

●本体の丸洗いはしないでください。

故障や感電事故の原因になります。

●シンナー・ベンジン・アルコール・みがき粉では絶対にふかないでください。

故障かな?と思ったら

サービスをお申し付けになる前に下記の点をご確認ください。

こんなときは	考えられる原因	処 置
スチームが出ない、少ない	コンセントに電源プラグが差し込まれていますか?	コンセントに電源プラグを差し込んでください。
	タンクに水が入っていますか?	付属の専用カップでMAXを越さないように水道水・純水・蒸留水を入れてください。
	スチーム噴出口にゴミや水アカがつまっていますか?	つまようじなどでスチーム噴出口のつまりを取り除いてください。
	スチームボタンを押していますか? またロック状態になっていませんか?	スチームボタンを押す、またはスチームボタンのスイッチをロック状態にしてください。
	前回ご使用時から長期間経過していませんか?	20秒以上スチームボタンを押してもスチームが出ない場合は、本体をテーブルなど安定した場所に置いてスチームボタンをロックし、注水口カバーを数回開け閉めしてください。 ※空気を循環させるため
スチーム噴出口・水タンクから水もれ・熱湯が出る	パワーライトが消える前にスチームボタンを押していませんか?	パワーライトが消えてからスチームボタンを押してください。
	水タンクに水を入れすぎていませんか?	水は水位線を越えて入れないでください。
	注水口カバーをしっかりと閉めていますか?	注水口カバーはしっかりと閉めてください。
	スチーム噴出口を下向きまたは斜めに傾けていませんか?	本体をできるだけ垂直になるように持ってください。
粒や粉などがスチーム噴出口から出る	水道水のミネラル分(カルキ等)がたまり、排出されています。	連続で20秒以上スチームボタンを押して、蒸気を出してください。
スチーム噴出口から茶色の液体が漏れて布地にシミができる	化学物質が含まれている水アカ除去剤を使用していませんか?	水タンク内の水を捨て、水道水・純水・蒸留水を入れ直してください。
	不適切な水を使用していませんか?	
	繊維がスチーム噴出口にたまって焦げていませんか?	湿らせたスポンジでスチームヘッドをきれいにしてください。また、定期的にスチーム噴出口をクリーニングしてください。

こんなときは	考えられる原因	処 置
本体から異音がする	水タンクの水が少なくなっていますか?	水タンクに水道水・純水・蒸留水を入れてください。
	内部のポンプに水が送られていない可能性があります。	本体を垂直・水平交互に動かしてください。
スチームヘッドが汚れる、または茶色くなり、布地にシミができる	布地が十分にすすがれていますか?	洗濯後、十分にすすがれていることを確かめてからご使用ください。

仕様

型名	HS-700
電源	100V 50/60Hz
消費電力	1200W
スチーム量	平均16g/分
立ち上がり時間	約15秒
連続使用時間	約10分
水タンク容量	165ml
コード長	約2.6m
本体寸法	幅100×奥行125×高さ210mm
本体重量	約525g

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

保証とアフターサービス

保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日販売店名」などの記入内容をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店又は弊社にご相談ください。

部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは………持込修理

- 「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店又は弊社にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店又は弊社で修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店又は弊社にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店または弊社にお問合わせください。

持込み先または送付先

株式会社 太知ホールディングス
サービスセンター

〒110-0005
東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階
☎ 03-5846-7211

メールでのお問い合わせ

E-mail: taichitky@anabas.co.jp
ホームページ: <https://www.anabas.co.jp>

電話でのお問い合わせ

☎ 03-5846-7211

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

補修料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

	長年ご使用の機器の点検を	
	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる ●電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする ●こげくさい臭いがする ●アイロン面や取っ手が熱い ●その他の異常・故障がある

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。